

(記入例)

第1号様式

市民協働事業アイデア提案書

横浜市長

平成29年12月15日

提案者・団体名	NPO法人〇〇〇〇
所在地	〒231-0062 横浜市中区桜木町1-1-56 7階
肩書き・ 代表者氏名等	理事長 〇〇 〇〇 <span style="float: right;">㊟</span>

横浜市と協働により課題解決を図るため、次のとおり市民協働事業のアイデアを提案します。

提案事業名		〇〇〇〇事業			
提案事業の活動分野 (該当の分野1つだけに〇をしてください。なお、活動分野が複数の場合は、最も主なものに〇をしてください。)					
<input checked="" type="checkbox"/>	保健・医療・福祉	<input type="checkbox"/>	災害救援	<input type="checkbox"/>	科学技術
<input type="checkbox"/>	社会教育	<input type="checkbox"/>	地域安全	<input type="checkbox"/>	経済活動
<input type="checkbox"/>	まちづくり	<input type="checkbox"/>	人権擁護・平和	<input type="checkbox"/>	職業能力開発・雇用機会拡充
<input type="checkbox"/>	観光	<input type="checkbox"/>	国際協力	<input type="checkbox"/>	消費者の保護
<input type="checkbox"/>	農山漁村・中山間地域	<input type="checkbox"/>	男女共同参画	<input type="checkbox"/>	市民活動支援
<input type="checkbox"/>	文化・芸術・スポーツ	<input type="checkbox"/>	子どもの健全育成	<input type="checkbox"/>	その他 ( )
<input type="checkbox"/>	環境	<input type="checkbox"/>	情報化社会	<input type="checkbox"/>	
事業目的 及び事業概要		事業の目的や概要をわかりやすく簡潔に記入してください。			
協働を希望する 横浜市の所属		〇〇区〇〇課 〇〇局〇〇部	横浜市の所属が不明な場合は、市民活動支援課にお問合せください。		

【添付書類】 提出にあたっては、次の書類を必ず添付してください。

団体概要書 (第2号様式)

平成31年度市民協働事業計画書 (第3号様式)

平成30年度提案アイデアブラッシュアップ取組計画書 (第4号様式)

※「事業名」「提案者・団体名」「目的・概要」は、ホームページ等により公表します。また、提出された書類等については、情報公開の対象となります。

(記入例)

第2号様式

団体概要書

提案者・団体名	(ふりがな) 〇〇〇〇 NPO法人〇〇〇〇
住所	〒231-0062 横浜市中区桜木町1-1-56 7階
代表者氏名	(ふりがな) 〇〇〇〇 理事長 〇〇 〇〇
担当者	氏名 事務局長 〇〇 〇〇 住所 横浜市中区桜木町1-1-56 7階 電話 045 (227) 7915 FAX 045 (223) 2032 e-mail : <a href="mailto:sh-shiminkatsudo@city.yokohama.jp">sh-shiminkatsudo@city.yokohama.jp</a> ホームページアドレス なし
活動開始年月	平成25年 4月 活動歴 5年 0か月 (平成30年3月末日現在)
会員数 (構成員数)	20人
主な活動地域	横浜市内 中区 その他 ( )
活動等の目的	団体や組織の活動目的をわかりやすく簡潔に記入してください。
主な活動	団体や組織の主な活動の内容をわかりやすく簡潔に記入してください。
これまでに助成金 や委託を受けた実績	※これまでに市や他の行政機関から事業を受託したことがある場合は、事業名・委託契約先名・受託時期を、また、これまでに市や他の行政機関、民間団体等から助成金を受けたことがある場合は、名称、助成団体、金額、時期等を記入してください (過去5年間程度)。  【受託実績】 〇〇〇〇事業 横浜市民局〇〇課から平成27年度において受託  【助成実績】 〇〇〇〇助成金 〇〇財団から〇〇に対して100万円助成受入 (平成28年度)

(記入例)

第3号様式

平成31年度市民協働事業計画書

提案者・団体名 NPO法人〇〇〇〇

平成30年度に市民協働事業提案アイデアブラッシュアップ助成金の交付を受けて平成31年度に実施したい市民協働事業の計画

提案事業名

〇〇〇〇事業

第1号様式に記入した事業名と同じ名称となります。

現状の課題とその解決方法

(解決する課題、市民ニーズ、課題解決の方策、課題解決手法のアイデア、工夫 等)

第3号様式は、平成31年度に実施を想定している市民協働事業の計画を記入できる範囲で記入してください。(現時点でのアイデア段階での記入で構いません。)

文字数の制限はありませんが、枠を広げて記入する場合は、全体をA4用紙2枚程度までとして記入してください。

(記入が難しい場合は、市民活動支援課にて書類提出前に事前相談を受け付けておりますので、ご連絡ください。)

協働の必要性と相乗効果

協働の役割分担

(提案者が果たそうとする役割、横浜市に期待する役割、協働を希望する横浜市の担当部署と理由 等)

個別事業の内容 (目標・成果・内容・実施スケジュール・予算 等)

地域や他団体との連携 (地域や他団体等とのネットワーク・連携の考え方 等)

事業展望 (協働事業として終了した後の事業見通し 等)

(記入例)

第4号様式

平成30年度提案アイデアブラッシュアップ取組計画書

提案者・団体名 NPO法人〇〇〇〇

計画書

事業化に向けて課題となっているポイント

事業化に向けての課題やその理由等についてわかりやすく簡潔に記入してください。

取組内容（目標・成果・内容・実施スケジュール等）

地域のニーズ調査

他地域の先行事例調査

地域の関係団体との連携構築

平成30年度に本助成金の交付を受け事業化に向けて取り組みたい内容を記入してください。

予算書

科目	金額	備考
【収入の部】 本助成金	300,000	
収入合計	300,000	
【支出の部】 ①地域のニーズ調査 1 人件費 (給与手当) 2 その他経費 (諸謝金) (印刷製本費) (会議費) (旅費交通費) (通信運搬費) (消耗品費) (雑費) ②他地域の先行事例調査 上と同様に記入		取組ごとに係る経費をご記入ください。
支出合計	0000	

文字数の制限はありませんが、枠を広げて記入する場合は、全体をA4用紙2枚程度までとして記入してください。

(記入が難しい場合は、市民活動支援課にて書類提出前に事前相談を受け付けておりますので、ご連絡ください。)